

第24回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成24年1月

応募者名:石川県土木部都市計画課

事業の名称:都市計画道路 大町通り線 街路事業

実施都市名:石川県 鳳珠郡 穴水町
大町～川島

事業目的

平成19年3月に発生した能登半島地震では、穴水町でも震度6強の強い揺れを観測し、全壊家屋が二百戸以上、一部損壊を含めると実に三千戸以上が被害を受け、特に市街地の商店街に大きな被害が集中した。

都市計画道路大町通り線は、住宅再建や商店街の活性化などの穴水中心市街地の復興、主要地方道穴水劔地線のバイパス道路として防災機能及び交通の安全性の向上、さらには中心市街地における回遊性の向上を図る目的で整備された。

事業概要

事業名称:都市計画道路 大町通り線 街路事業
路線名:都市計画道路 大町通り線
事業箇所:石川県 鳳珠郡 穴水町 大町～川島 地内
事業延長:L=160m
幅員:W=8m
事業費:230.6百万円
事業実施期間:平成19年～平成22年

本事業は、穴水駅と中心市街地を結ぶ都市計画道路 大町通り線を復興シンボルロードとしてバイパス整備することにより、中心市街地における回遊性の向上や防災機能の確保及び交通の安全性向上を図る。

また、事業推進にあたり、穴水中心市街地創造的復興プロジェクト事業として、県・町・地元が一体となって取り組んでいる。

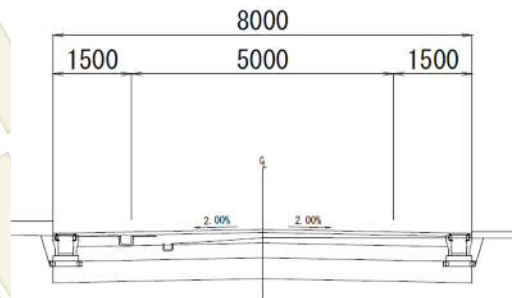
事業位置図



全体図(平面図・側面図・横断面図)



標準断面図



大町通り線の整備効果アピール資料

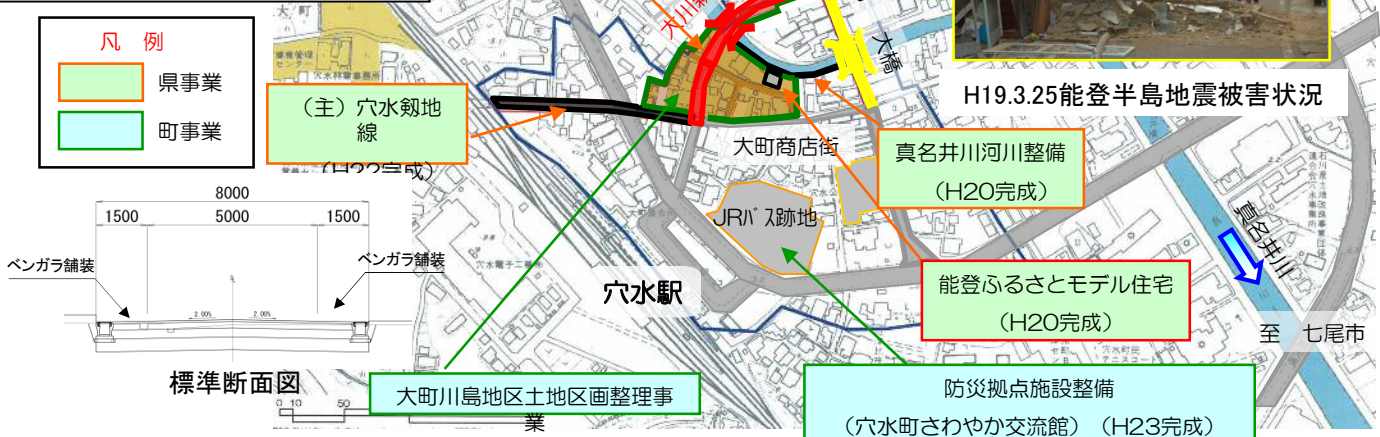
●防災機能及び交通の安全性の向上

●回遊性の向上

【復興プロジェクト事業の概要】

能登半島地震により大きな被害を受けた穴水町の中心市街地では、被災施設の復旧にとどまらず、シンボルロードや防災拠点施設の整備、商店街の活性化等を一体的に進めることにより、震災以前にも増して安全・安心で活気と賑わいのあるまちづくりに取り組んでいる。

至 輪島市



(都) 大町通り線



■裏配線による無電柱化

本路線の整備に合わせ、裏配線による無電柱化を行い、ゆとりある歩行者空間を確保するとともにまちなみ景観の向上を図りました。

■ベンガラ舗装

路肩部 (両側1.5m) については、ベンガラ入りの舗装とし、周りの景観との調和を図っています。

●景観への配慮

LED照明を設置した高欄



■星空をイメージした高欄

大川新橋の高欄には、地元で親しまれる橋となるよう、穴水町にゆかりのある天文学者ローエルにちなみ、星空をイメージしたLED照明を設置しています。

●復興に向けたまちづくり

まちづくり協定に基づいて建て替えられた建物



復興まちづくり支援施設



地元では、住民が主体となって「穴水町まちなか再生協議会」を立ち上げ、昔ながらの黒瓦屋根や下見板張りなど、穴水らしい景観の形成を進めています。

また、穴水町が地域コミュニティと防災の両方の機能を果たす「穴水町復興まちづくり支援施設」を完成させました。

至 七尾市

事業前写真

平成19年3月撮影



平成19年3月撮影



平成19年3月撮影



事業後写真

平成22年10月撮影



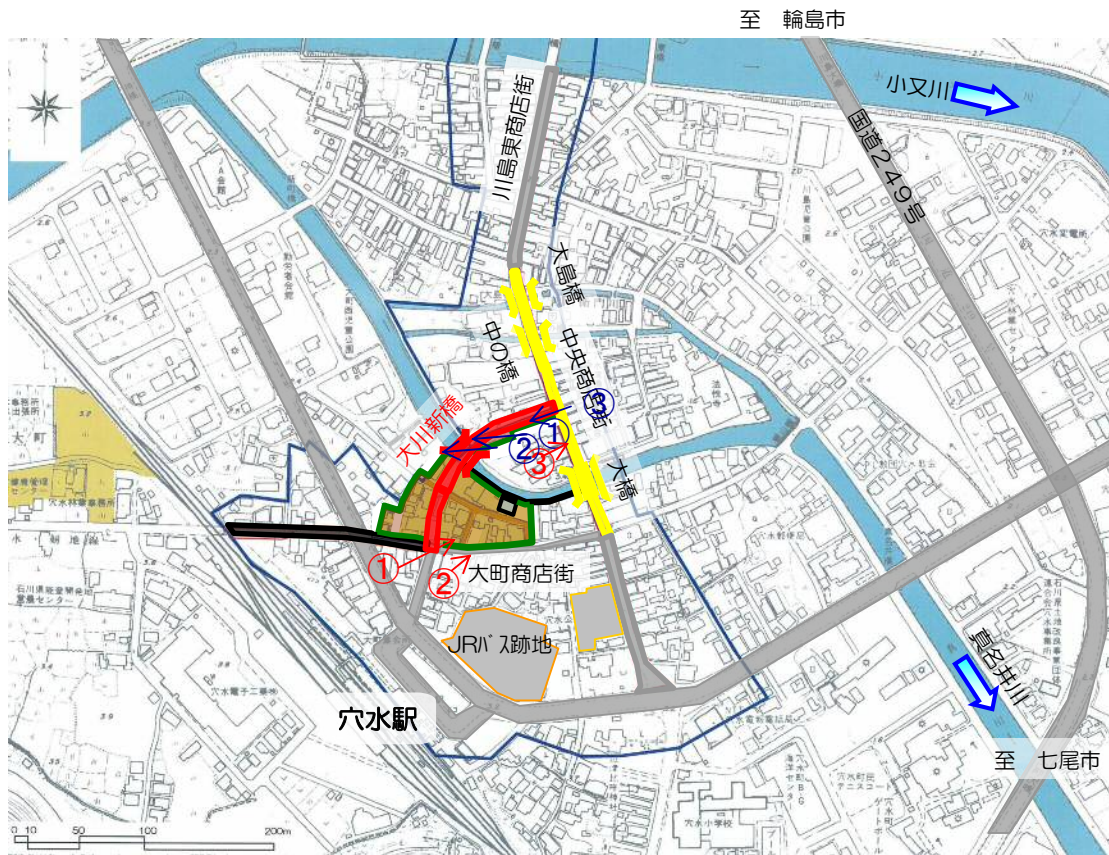
平成22年10月撮影



平成22年10月撮影



写真位置平面图



凡例

赤:事業前 写真位置

青:事業後 写真位置